

レジメン名	診療科
mFOLFOX6	外科

適応疾患 大腸癌(術後補助化学療法・切除不能、再発大腸癌) ※原発性十二指腸がん
--

1クール	14日
総クール	規定なし
休薬期間	12日

薬剤名(一般名)	投与量(mg/m <sup>2</sup> )	投与日	(d1~d5、d1、d8等で記入)
レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>		d1
オキサリプラチン	85mg/m <sup>2</sup>		d1
フルオロウラシル(ポーラス)	400mg/m <sup>2</sup>		d1
フルオロウラシル(持続)	2,400mg/m <sup>2</sup>		d1~d2

内服併用薬	投与量(mg/body)	用法	投与日(d1~d5、d1、d8等)
ポララミン2mg錠	2mg	1T / 1×	d1グラニセロン投与開始時
カイトリル1mg錠	2mg	2T / 1×朝食後	d2~d4
デカドロン4mg錠	8mg	2T / 2×朝昼食後	d2~d4

処方 (輸液・プレメジ・ポストメジを含む)

番号	薬剤名・用量(mg/m <sup>2</sup> )	投与方法	投与速度	投与日(d1~5等)
①	グラニセロン3mgバッグ100mL+デキサート0~8mg	DIV	30分	d1
②	レボホリナート200mg/m <sup>2</sup> +5%糖液250mL	DIV	2時間	d1
③	エルプラット85mg/m <sup>2</sup> +5%糖液250mL(②と同時投与)	DIV	2時間	d1
④	フルオロウラシル400mg/m <sup>2</sup> +Ns50mL	DIV	ポーラス	d1
⑤	フルオロウラシル2,400mg/m <sup>2</sup> +Ns(対応表に準ずる)mL	DIV持続	46時間	d1~d2
⑥				

備考 (減量・中止の基準を記載してください)